

～インターシップ(職場体験学習)の受け入れ～

8/2～8/6の間、兵庫県立三木東高等学校2年生 常深 彩矢香さんが介護職の体験学習をされました。職場体験の感想を掲載します

「インターシップを通して、自分の目標にしていた“コミュニケーション能力を身に付ける”という目標を達成する事が出来たと思います。学校の授業では体験出来ないような、とても貴重な体験をする事ができて、とてもうれしかったです。インターシップで学んだ事を生活の中で活用できるようにしたいと思います。スタッフの皆さん、5日間本当にありがとうございました。」

常深 彩矢香

～地域交流～



○淡河町ふるさとまつり

8/29(日)淡河町ふるさとまつりに参加させていただきました。婦人会や福祉施設など多数の出店があり、うららはビールとジュースを出店し大盛況でした。ロックバンド演奏・小学生による淡河音頭、和太鼓演奏などでふるさとまつりを盛り上げていました。

○グラウンドゴルフ大会のお知らせ

11/10(水)うららに地元の老人会(寿会)の皆様をご招待し、芝生広場でグラウンドゴルフ大会を開催します。



祝敬老

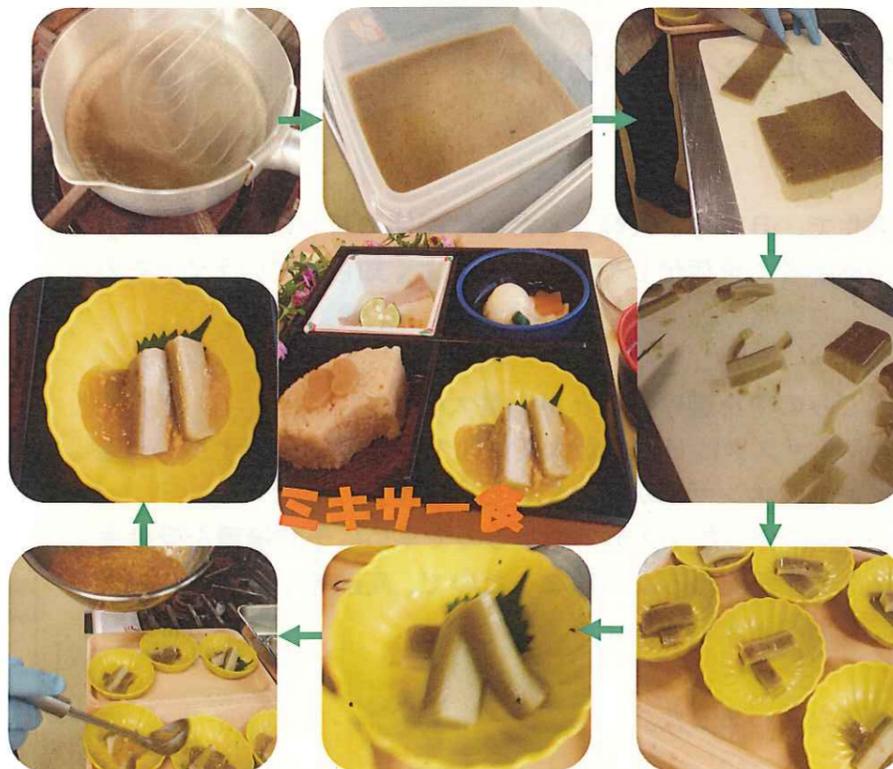


9/20(月)敬老をお祝いしてデイケアの職員による“どじょうすくい”を披露しました。大爆笑を期待していたのですが、「感動して涙が出ました」「何時間も練習したの？すごく上手」とのお声をいただき、大変嬉しく思いました。
デイケア 上谷



9月 行事食

～ホームページでも行事食の紹介をしています～



「秋茄子のうにあんかけ」のミキサー食を紹介します。調理した茄子をミキサーにかけバットに流しゼリー状にします。固まったらカットし、盛り付けを行います。色彩も味わっていただこうと、茄子の皮もミキサーにかけ、二層のゼリーにしてみました。

管理栄養士 森谷

第6回うらら夏祭り

焼きそば



フランクフルト

8/22(日)に、第6回うらら夏祭りを開催しました。例年を上回る多数の利用者様、家族様、地域の皆様のご来場をいただき、上野丘学園の皆様によるエイサー、伝統ある吉川太鼓、NPO あうんの皆様による盆踊りが夏祭りをより一層盛り上げて下さいました。本当にありがとうございました。これからも、利用者の皆様だけでなく、家族の皆様、地域の皆様にも楽しんでいただける運営をしていきたいと気持ちを新たにしています。あたたかいご支援を頂きました家族様、地域の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。

来年もぜひ、うららの夏祭りを見に来て下さい！



パターゴルフ

お茶・ジュース



おもちゃすくい

行事委員長 赤峰

<ノロウイルスについて>

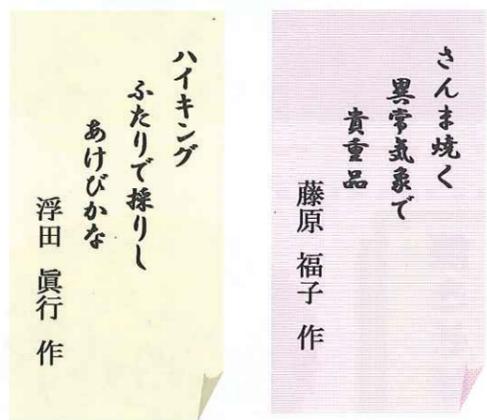
食中毒の中でも集団感染の恐れがあるノロウイルスですが、発症が多い時期は11月頃からです。下痢・嘔吐・発熱が突然起こり、お腹の風邪とも言われています。ほとんど症状がなく、治まる場合もありますが、便中には2週間ほどウイルスが検出されますので、便や吐物の取り扱いには使い捨てのビニール手袋を使用し、ハイターで消毒するなどの注意が必要です。ご家庭での予防としては、手洗いの徹底が重要です。

※ ワンポイントアドバイス

発症した場合の水分補給には、ポカリスエットを人肌に温めたものが良いそうです。当施設では、一年を通してステリパワー(殺菌水)消毒を行っています。

感染対策委員会

<デイケア利用者様の作品>



《2階利用者様、壁面の作品》

9月壁面飾りは折り紙を使って彼岸花とコスモスを作りました。隔週で行っている習字教室でも毎回季節に合わせた言葉を教えて頂き職員も利用者様とともに楽しみながら取り組んでいます。



行事紹介

11月1日から文化祭を開催します。2週間、各フロアで作成した作品を展示いたしますのでご覧ください。

クリスマス会を12月12日(日)14時から行います。ぜひご参加ください♪

新入職員紹介

9/1 入職 2階介護 伊吹 美恵子
10/1 入職 デイケア介護 富永 美津子

<編集後記>

朝夕、肌寒さを覚えるようになってきましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。今夏は猛暑だったせい、秋の気配がより深く感じます。秋の収穫もすぐそこです！食欲の秋・スポーツの秋・芸術の秋を多に楽しみたいと思います。 広報委員 柳田

うららだより 29号



発行日 平成22年10月1日

●発行者 武下 浩
●編集者 広報委員会

医療法人社団 康明会 介護老人保健施設 うらら
〒651-1603 神戸市北区淡河町淡河字長松寺574
TEL 078-950-5177 FAX 078-950-5188
URL : <http://www.roken-urara.jp>

施設理念

わたしたちは
地域のみなさまが
自分らしく生きるために
心のこもった医療と介護で
応援します。



インフルエンザの予防対策

施設長 武下 浩

昨年は新型インフルエンザの発生で、日本中が大騒ぎしたのは記憶に新しいところです。インフルエンザが小さい子どもや高齢者で重症化しやすいことはよく知られています。その予防対策を以下に述べます。

1. 栄養と睡眠を十分にとる、人ごみの中を避けることが一番大切です。
2. 手洗いとうがいは欠かせません。マスクは日本人が大変好んで使う予防法ですが、一番マスクをつけて欲しい人はインフルエンザにかかっている人です。
3. インフルエンザにはそれぞれの型に合ったワクチンがあるので早めに予防接種を受けましょう。去年から肺炎球菌ワクチンが使えるようになったので、高齢者や持病のある人は肺炎球菌ワクチンも接種しておくといでしょう。

以上の三つは私が重要と思う順にあらばました。